

DI ニュース

(Drug Information News)
NO. 305
2010年5月
徳山医師会病院 薬局
TEL: 0834-31-7716
FAX: 0834-32-5349
e-mail: yaku@tokuyamaishikai.com

薬局ホームページアドレス <http://www.tokuyamaishikai.com/yaku/index.htm>

1. お知らせ

ラキソベロン内用液0.75% (帝人ファーマ) の【効能・効果】、【用法・用量】が一部追記されました。(下線部——追記箇所)

【効能・効果】 【用法・用量】

1. 各種便秘症

通常、成人に対して1日1回10～15滴 (0.67～1.0mL) を経口投与する。

小児に対しては1日1回、次の基準で経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

年齢6ヵ月以下：2滴 (0.13mL)

年齢7～12ヵ月：3滴 (0.20mL)

年齢1～3才：6滴 (0.40mL)

年齢4～6才：7滴 (0.46mL)

年齢7～15才：10滴 (0.67mL)

2. 術後排便補助

通常、成人に対して1日1回10～15滴 (0.67～1.0mL) を経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

3. 造影剤 (硫酸バリウム) 投与後の排便促進

通常、成人に対して6～15滴 (0.40～1.0mL) を経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

4. 手術前における腸管内容物の排除

通常、成人に対して14滴 (0.93mL) を経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

5. 大腸検査 (X線・内視鏡) 前処置における腸管内容物の排除

通常、成人に対して検査予定時間の10～15時間前に20mLを経口投与する。

なお、年齢、症状により適宜増減する。

アドエア250ディスカス (GSK) の用法及び用量に関連する使用上の注意が一部変更されています。
(下線部——追記箇所)

～用法及び用量に関連する使用上の注意～

1. 患者、保護者又はそれに代わり得る適切な者に対し、本剤の過度の使用により不整脈、心停止等の重篤な副作用が発現する危険性があることを理解させ、1日2回を超えて投与しないよう注意を与えること (サルメテロールキシナホ酸塩の気管支拡張作用は通常12時間持続するので、その間は次の投与を行わないこと) 。
2. 喘息患者において、症状の緩解がみられた場合は、治療上必要最小限の用量で本剤を投与し、必要に応じ吸入ステロイド剤への切り替えも考慮すること。
3. アドエア250ディスカス及びアドエア500ディスカスは成人用である (小児の用法・用量は承認されていない) 。

小児の用法・用量が承認されている製剤は、ディスカス製剤ではアドエア100ディスカスのみ、エアゾール製剤ではアドエア50エアゾールのみである。

4. 慢性閉塞性肺疾患に対して国内で承認されている製剤は、ディスカス製剤ではアドエア250ディスカスのみ、エアゾール製剤ではアドエア125エアゾールのみである。

尚、アドエア125エアゾール、アドエア250エアゾールの薬価収載もあつたため、用法・用量の記載方法が少し変わっていますので、添付文書を参照して下さい。

メチロン注25%（第一三共）の用法及び用量に関連する使用上の注意が一部変更されました。

～用法及び用量に関連する使用上の注意～

1. 低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児、高齢者、衰弱者に投与する場合にはメチロン注10%を使用すること。やむを得ずメチロン注25%を投与する場合には、5w/v%ブドウ糖液又は注射用蒸留水で適宜希釈し注射すること。



低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児、高齢者、衰弱者に投与する場合には、5w/v%ブドウ糖液又は注射用蒸留水で適宜希釈し注射すること。

2. 本剤の皮下・筋肉内投与後、神経麻痺又は硬結等をきたすことがあるので、下記のことにご注意すること。なお、低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児、高齢者、衰弱者においては、特に注意すること。
 - (1) 注射部位については、神経走行部位（特に橈骨神経、尺骨神経、坐骨神経等）を避けて慎重に投与すること。
 - (2) くりかえし注射する場合には、同一注射部位を避けること。
なお、低出生体重児、新生児、乳児、幼児、小児においては連用しないことが望ましい。
 - (3) 注射針刺入時、激痛を訴えたり、血液の逆流を見た場合は、直ちに針を抜き、部位を変えて注射すること。

レボフロキサシン錠100mg「タイヨー」（大洋）の用法・用量に関連する使用上の注意が一部変更されました。

～用法・用量に関連する使用上の注意～

- (1) 本剤の使用にあたっては、耐性菌の発現等を防ぐため、原則として感受性を確認し、疾病の治療に必要な最小限の期間の投与にとどめること
- (2) 炭疽の発症及び進展の抑制には、類薬であるシプロフロキサシンについて米国疾病管理センター（CDC）が60日間の投与を推奨している。



炭疽の発症及び進展の抑制には、欧州医薬品庁（EMA）が60日間の投与を推奨している。

- (3) 長期投与が必要となる場合には、経過観察を十分に行うこと。

ツムラ大防風湯エキス顆粒（ツムラ）の【効能・効果】の慢性関節リウマチの記載が関節リウマチへ変更されました。

2．医薬品・医療用具等安全性情報

(No.268)2010年4月 厚生労働省医薬食品局 【概要】

1．重篤副作用疾患別対応マニュアルについて

1．はじめに

厚生労働省では、重篤な副作用の早期発見・早期対応を図るため、必要が高いと考えられる副作用疾患について、平成17年度より関係学会等の協力を得て、初期症状、典型症例、診断法等を包括的に取りまとめた「重篤副作用疾患別対応マニュアル」（以下「対応マニュアル」という。）を作成しているところであり1）、これまで49の副作用疾患について公表してきたところです。

2．対応マニュアルについて

従来の安全対策は、個々の医薬品に着目し、医薬品毎に発生した副作用を収集・評価し臨床現場に添付文書の改訂等により注意喚起をしてきました。しかしながら、副作用は、原疾患とは異なる臓器で発生することがあり得ること、重篤な副作用は一般に発生頻度が低く、臨床現場において医療関係者が遭遇する機会が少ないものもあることなどから、場合によっては副作用の発見が遅れ、重篤化することがあります。

厚生労働省では、従来の安全対策に加え、医薬品の使用により発生する副作用疾患に着目した対策整備を行うこととし、対応マニュアルの作成を開始しました。

対応マニュアルは、副作用疾患毎に、患者の皆様向け、医療関係者の皆様向けにまとめられています。患者の皆様向けには、患者さんや家族の方に知っておいていただきたい副作用の概要、初期症状、早期発見と早期対応のポイントをできるだけ分かりやすい言葉で記載しています。医療関係者の皆様向けには、早期発見と早期対応のポイント、副作用の概要、判別方法、治療法、典型的な症例などをまとめています。

作成した対応マニュアルは、順次、厚生労働省ホームページ（<http://www.mhlw.go.jp/topics/2006/11/tp1122-1.html>）及び医薬品医療機器情報提供ホームページ（http://www.info.pmda.go.jp/juutoku/juutoku_index.html）に掲載し、紹介しています。

3. 新しいマニュアルについて

本年3月に新たに14疾患の対応マニュアルを取りまとめ、厚生労働省ホームページ及び医薬品医療機器情報提供ホームページに掲載しましたので紹介します。

なお、本年度も引き続きマニュアルを作成するとともに、既に作成したマニュアルについても必要に応じて新しい情報を盛り込んで行く予定です。

4. 医療関係者へのお願い

本マニュアルは、患者向けと医療関係者向けに分けて作成しているのですが、医師、歯科医師、薬剤師等の医療関係者の方々においては、副作用の発生時のみならず、日頃の院内情報活動や患者への服薬指導などで本マニュアルをご活用いただき、重篤な副作用の早期発見・早期対応に努めるとともに、患者さんにも対応マニュアルについて、ご案内いただければ幸いです。

2. 妊娠と薬情報センター事業について

1. 妊娠と薬情報センター事業について

妊娠中に医薬品を使用する場合、母体への影響だけでなく胎児への影響について十分注意が必要です。一方で、実際にヒトでの催奇性が確認されている医薬品は少ないにもかかわらず、医薬品の使用によるリスクを過剰に心配し、医師等が必要な薬物治療を控えてしまったり、患者本人が自己判断により服薬を中止したりすることで、母体の健康状態が悪化し、かえって胎児に悪影響を及ぼした例もあります。また、慢性疾患により、医薬品を使用していることを理由に最初から妊娠をあきらめてしまう例もみられます。

このことから、平成17年10月、国立成育医療研究センター（旧国立成育医療センター）に「妊娠と薬情報センター」を設置し（妊娠と薬情報センターホームページ：<http://www.ncchd.go.jp/kusuri/index.html>）、薬が胎児へ与える影響など最新のエビデンスを収集・評価するとともに、その情報に基づいて、これから妊娠を希望している人や妊婦の方の相談に応じる事業を実施することとしました。

また、相談に来られた妊婦さんが出産された以降の情報も収集・評価して、それを次の妊婦さんへの相談事業に生かしていくための調査も併せて行っています。

2. 現在の状況

妊娠と薬情報センターでは、センター及び協力病院の医師や相談者の担当医を介した相談を実施するほかに、平成19年7月より、かぜ薬、痛み止め、アレルギーの薬や胃腸薬などの問い合わせの多い医薬品については電話での相談を実施しています。回答数（電話相談への回答も含む。）については、平成17年度111件、平成18年度335件、平成19年度673件、平成20年度960件、平成21年度1016件と年々増加しています。

また、平成19年12月より、妊娠と薬情報センターのホームページに「ママのためのお薬情報」として、「授乳とお薬」のコーナーを設け、その中で「授乳中に使用しても問題ないとされる薬の代表例」と「授乳中に使用できない薬の代表例」を掲載しています。

このほか、平成21年9月には、新型インフルエンザの流行等を踏まえ、「インフルエンザ最新情報」として、妊娠中のインフルエンザ治療薬やワクチンの使用に関する基本的な考え方をホームページに掲載するなど、妊娠と薬に関する最新の情報を提供しておりますので、ご活用ください。

3. 協力医療機関について

妊娠と薬情報センター事業は、これまで全国14病院の協力を得て実施してきたところですが、更なる利便性の充実を図るため、本年度新たに2病院の協力を得て、妊娠と薬に関する相談・情報収集体制の充実・強化を図ることとしました。以下に、16の協力病院を紹介します。

【連絡先】

妊娠と薬情報センター

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵2-10-1

国立成育医療研究センター内

TEL：03-5494-7845

FAX：03-3415-0914

受付時間：祝日を除く月～金曜日10：00～12：00、13：00～16：00

ホームページ：<http://www.ncchd.go.jp/kusuri/index.html>

（協力医療機関）：平成22年度からの協力

北海道大学病院

住所：〒060-8648 北海道札幌市北区北14条西5丁目

TEL：011-716-1161（薬剤部：内線5688）

FAX：011-706-7616

受付時間：祝日を除く月～金曜日9：00～17：00

岩手医科大学附属病院

住所：〒020-8505 岩手県盛岡市内丸19-1

TEL : 019 - 624 - 5236 (「妊娠とお薬相談室」直通)
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日9 : 00～16 : 00
独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
住所 : 〒983 - 8520 宮城県仙台市宮城野区宮城野2 - 8 - 8
TEL : 022 - 293 - 1111 (「薬剤科の妊娠と薬事務局」とお伝えください)
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日10 : 00～16 : 00
ホームページ : <http://www.snh.go.jp/Medicine/index.html>
筑波大学附属病院
住所 : 〒305 - 8576 茨城県つくば市天久保2 - 1 - 1
TEL : 029 - 853 - 3630
FAX : 029 - 853 - 7025
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日9 : 00～16 : 00
- 11 - 2010年4月医薬品・医療機器等安全性情報 No.268
国家公務員共済組合連合会 虎の門病院
住所 : 〒105 - 8470 東京都港区虎ノ門2 - 2 - 2
TEL : 03 - 3588 - 1111 (内線3410)
FAX : 03 - 3505 - 1764
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日8 : 30～17 : 00
聖路加国際病院
住所 : 〒104 - 8560 東京都中央区明石町9 - 1
TEL : 03 - 5550 - 2412
FAX : 03 - 3541 - 1156
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日9 : 00～16 : 00
信州大学医学部附属病院
住所 : 〒390 - 8621 長野県松本市旭3 - 1 - 1
TEL : 0263 - 37 - 3022 (「妊娠と薬外来」とお伝えください)
FAX : 0263 - 37 - 3022
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日9 : 00～16 : 00
(平成22年5月開始予定)
名古屋第一赤十字病院
住所 : 〒453 - 8511 愛知県名古屋市中村区道下町3 - 35
TEL : 052 - 481 - 5111 (薬剤部 : 内線38376)
FAX : 052 - 482 - 7733
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日13 : 00～16 : 00
独立行政法人国立病院機構 長良医療センター
住所 : 〒502 - 8558 岐阜県岐阜市長良1300 - 7
TEL : 058 - 232 - 7755 (「妊娠と薬外来」とお伝えください)
FAX : 058 - 295 - 0077
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日10 : 00～16 : 00
独立行政法人国立病院機構 金沢医療センター
住所 : 〒920 - 8650 石川県金沢市下石引町1 - 1
TEL : 076 - 262 - 4161
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日9 : 00～16 : 30
ホームページ : <http://www.kanazawa-hosp.jp/pv/preg.htm>
奈良県立医科大学附属病院
住所 : 〒634 - 8522 奈良県橿原市四条町840
TEL : 0744 - 22 - 3051 (薬剤部 : 内線3565)
FAX : 0744 - 29 - 8027
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日8 : 30～16 : 00
ホームページ : <http://www.naramed-u.ac.jp/~gyne/kusuri.html>
- 12 - 医薬品・医療機器等安全性情報 No.268 2010年4月
地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪府立母子保健総合医療センター
住所 : 〒594 - 1101 大阪府和泉市室堂町840
TEL : 0725 - 56 - 5537 (妊娠と薬外来)
受付時間 : 祝日を除く月～金曜日9 : 00～17 : 45
ホームページ : <http://www.mch.pref.osaka.jp/osirase/ninshin/index.html>
独立行政法人国立病院機構 香川小児病院
住所 : 〒765 - 8501 香川県善通寺市善通寺町2603
TEL : 0877 - 62 - 0995
FAX : 0877 - 62 - 5484

受付時間：祝日を除く月～金曜日8：30～17：00

広島大学病院

住所：〒734 - 8551 広島県広島市南区霞1 - 2 - 3

TEL：082 - 257 - 5079

受付時間：祝日を除く月～金曜日9：00～16：00

九州大学病院

住所：〒812 - 8582 福岡県福岡市東区馬出3 - 1 - 1

TEL：092 - 642 - 5900

受付時間：祝日を除く月～金曜日14：00～17：00

鹿児島市立病院

住所：〒892 - 8580 鹿児島県鹿児島市加治屋町20 - 17

TEL：099 - 224 - 2101（薬剤科：内線2603）（「妊娠と薬外来」とお伝えください）

FAX：099 - 224 - 9916

受付時間：祝日を除く月～金曜日8：30～17：15

3. 重要な副作用等に関する情報

【1】アトルバスタチンカルシウム水和物，シンバスタチン，ピタバスタチンカルシウム，プラバスタチンナトリウム，フルバスタチンナトリウム，ロスバスタチンカルシウム，アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物

アトルバスタチンカルシウム水和物，シンバスタチン，ピタバスタチンカルシウム，プラバスタチンナトリウム，フルバスタチンナトリウム，ロスバスタチンカルシウム

アトルバスタチンカルシウム水和物

当院採用品：リピトール錠5mg，同錠10mg（アステラス製薬）

シンバスタチン

当院採用品：なし

販売名：リポバス錠5，同錠10，同錠20， シンスタチン錠5mg，シンバスタチン錠5，同錠10，同錠20等

ピタバスタチンカルシウム

当院採用品：リバロ錠2mg

プラバスタチンナトリウム

当院採用品：メバロチン錠5，同錠10，プラバチン錠5，同錠10

フルバスタチンナトリウム

当院採用品：なし

販売名：ローコール錠10mg，同錠20mg，同錠30mg，フルバスタチン錠10mg，同錠20mg，同錠30mg

ロスバスタチンカルシウム

当院採用品：クレストール錠2.5mg

《使用上の注意（下線部追加改訂部分）》

[副作用（重大な副作用）]

間質性肺炎：間質性肺炎があらわれることがあるので、長期投与であっても、発熱、咳嗽、呼吸困難、胸部X線異常等が認められた場合には投与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。

アムロジピンベシル酸塩・アトルバスタチンカルシウム水和物

当院採用品：なし

販売名：カデュエット配合錠1番，同配合錠2番，同配合錠3番，同配合錠4番

《使用上の注意（下線部追加改訂部分）》

[副作用（重大な副作用）]（アトルバスタチン）

間質性肺炎：間質性肺炎があらわれることがあるので、長期投与であっても、発熱、咳嗽、呼吸困難、胸部X線異常等が認められた場合には投与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこと。

【2】セツキシマブ（遺伝子組換え）

当院採用品：なし

販売名：アービタックス注射液100mg

薬効分類等その他の腫瘍用薬

《使用上の注意（下線部追加改訂部分）》
 [効能・効果に関連する使用上の注意]
 本剤の使用に際してはKRAS遺伝子変異の有無を考慮した上で、適応患者の選択を行うこと。

[副作用（重大な副作用）]
 心不全：心不全があらわれることがあるので、観察を十分に行い、異常が認められた場合には投与を中止するなど適切な処置を行うこと。
 重度の下痢：重度の下痢及び脱水があらわれることがあり、腎不全に至った症例も報告されている。観察を十分に行い、これらの症状があらわれた場合には、止瀉薬（ロペラミド等）の投与、補液等の適切な処置を行うこと。

3 . 医薬品安全対策情報

Drug Safety Update No.188(2010.4)

添付文書の改訂

最重要と 重要のみ当院採用薬を記載

クエチアピンフマル酸塩(セロクエル錠/アステラス製薬) クロルプロマジン塩酸塩(コントミン錠/田辺三菱製薬 = 吉富薬品) クロルプロマジン塩酸塩・プロメタジン塩酸塩・フェノバルピタール(ベゲタミン - A・B配合錠/塩野義製薬) スルピリド(ドグマチール錠50mg・細粒/アステラス製薬) ハロペリドール(セレネース錠・注/大日本住友製薬) プロクロラジンマレイン酸塩(ノバミン錠/塩野義製薬) レボメプロマジンマレイン酸塩(レボトミン錠/田辺三菱製薬 = 吉富薬品)	
[重要な基本的注意]	追記 「抗精神病薬において、肺塞栓症、静脈血栓症等の血栓塞栓症が報告されているので、不動状態、長期臥床、肥満、脱水状態等の危険因子を有する患者に投与する場合には注意すること。」
[副作用] の「重大な副作用」	追記 「肺塞栓症、深部静脈血栓症： 抗精神病薬において、肺塞栓症、静脈血栓症等の血栓塞栓症が報告されているので、観察を十分に行い、息切れ、胸痛、四肢の疼痛、浮腫等が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。」
リスベリドン(リスパダールOD錠・内用液/ヤンセンファーマ)	
[重要な基本的注意]	追記 「抗精神病薬において、肺塞栓症、静脈血栓症等の血栓塞栓症が報告されているので、不動状態、長期臥床、肥満、脱水状態等の危険因子を有する患者に投与する場合には注意すること。」
[副作用] の「重大な副作用」	追記 「肺塞栓症、深部静脈血栓症： 抗精神病薬において、肺塞栓症、静脈血栓症等の血栓塞栓症が報告されているので、観察を十分に行い、息切れ、胸痛、四肢の疼痛、浮腫等が認められた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。」
	一部改訂 「麻痺性イレウス：腸管麻痺（食欲不振、悪心・嘔吐、著しい便秘、腹部の膨満あるいは弛緩及び腸内容物のうっ滞等の症状）を来し、麻痺性イレウスに移行することがあるので、腸管麻痺があらわれた場合には、投与を中止するなど適切な処置を行うこと。なお、本剤は動物実験（イヌ）で制吐作用を有することから、悪心・嘔吐を不顕性化する可能性があるので注意すること。」

アトルバスタチンカルシウム水和物(リピトール錠/アステラス製薬) ピタバスタチンカルシウム(リバロ錠/興和=興和創薬=第一三共) プラバスタチンナトリウム(プラバチン錠 メバロチン錠/沢井製薬 第一三共) ロスバスタチンカルシウム(クレストール錠/アストラゼネカ=塩野義製薬)	
[副作用]の「重大な副作用」 追記	「間質性肺炎： 間質性肺炎があらわれることがあるので、長期投与であっても、 発熱、咳嗽、呼吸困難、胸部X線異常等が認められた場合には投 与を中止し、副腎皮質ホルモン剤の投与等の適切な処置を行うこ と。」

4. 新規収載医薬品

2010年4月16日薬価収載

サインバルタカプセル20mg 30mg	
製造・販売	塩野義製薬=日本イーライリリー
分類	内用薬：うつ病・うつ状態を効能・効果とする新有効成分医薬品（新有効成分）
一般名	デュロキセチン塩酸塩
薬価	20mg1カプセル 169.30 円 30mg1カプセル 230.50 円
効能・効果	うつ病・うつ状態
用法・用量	通常、成人には1日1回朝食後、デュロキセチンとして40mgを経口投与する。投与は1日20mgより開始し、1週間以上の間隔を空けて1日用量として20mgずつ増量する。 なお、効果不十分な場合には、1日60mgまで増量することができる。
エックスフォージ配合錠	
製造・販売	ノバルティス ファーマ
分類	内用薬：高血圧症を効能・効果とする新医療用配合剤（新医療用配合剤）
一般名	バルサルタン・アムロジピンベシル酸塩
薬価	1錠 130.10 円
効能・効果	高血圧症
用法・用量	成人には1日1回1錠（バルサルタンとして80mg及びアムロジピンとして5mg）を経口投与する。本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない。
レザルタス配合錠LD HD	
製造・販売	第一三共
分類	内用薬：高血圧症を効能・効果とする新医療用配合剤（新医療用配合剤）
一般名	オルメサルタン メドキシミル・アゼルニジピン
薬価	LD 1錠 91.00 円 HD 1錠 170.10 円
効能・効果	高血圧症
用法・用量	通常、成人には1日1回1錠（オルメサルタン メドキシミル/アゼルニジピンとして10mg/8mg又は20mg/16mg）を朝食後経口投与する。本剤は高血圧治療の第一選択薬として用いない。
エクア錠50mg	
製造・販売	ノバルティス ファーマ
分類	内用薬：2型糖尿病を効能・効果とする新有効成分医薬品（新有効成分）
一般名	ビルダグリブチン
薬価	50mg1錠 104.70 円
効能・効果	2型糖尿病 ただし、下記のいずれかの治療で十分な効果が得られない場合に限る。 食事療法、運動療法のみ 食事療法、運動療法に加えてスルホニルウレア剤を使用

用法・用量	通常、成人には、ビルダグリプチンとして50mgを1日2回朝、夕に経口投与する。なお、患者の状態に応じて50mgを1日1回朝に投与することができる。
アロキシ静注0.75mg	
製造・販売	大鵬薬品工業
分類	注射薬：抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）を効能・効果とする新有効成分医薬品（新有効成分）
一般名	パロノセトロン塩酸塩
薬価	0.75mg5mL1瓶 14,522 円
効能・効果	抗悪性腫瘍剤（シスプラチン等）投与に伴う消化器症状（悪心，嘔吐）（遅発期を含む）
用法・用量	通常、成人にはパロノセトロンとして0.75mgを1日1回静脈内投与する。
プリディオン静注200mg 500mg	
製造・販売	シェリング・プラウ
分類	注射薬：ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩作用に対する拮抗を効能・効果とする新有効成分医薬品（新有効成分）
一般名	スガマデクスナトリウム
薬価	200mg2mL1瓶 9,947 円 500mg5mL1瓶 23,652 円
効能・効果	ロクロニウム臭化物又はベクロニウム臭化物による筋弛緩状態からの回復
用法・用量	通常、成人にはスガマデクスとして、浅い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいて四連（TOF）刺激による2回目の収縮反応（T2）の再出現を確認した後）では1回2mg/kgを、深い筋弛緩状態（筋弛緩モニターにおいてポスト・テタニック・カウント（PTC）刺激による1～2回の単収縮反応（1-2PTC）の出現を確認した後）では1回4mg/kgを静脈内投与する。また、ロクロニウム臭化物の挿管用量投与直後に緊急に筋弛緩状態からの回復を必要とする場合、通常、成人にはスガマデクスとして、ロクロニウム臭化物投与3分後を目安に1回16mg/kgを静脈内投与する。
ザラカム配合点眼液	
製造・販売	ファイザー
分類	外用薬：緑内障、高眼圧症を効能・効果とする新医療用配合剤（新医療用配合剤）
一般名	ラタノプロスト・チモロールマレイン酸塩
薬価	1mL 1,306.00 円
効能・効果	緑内障、高眼圧症
用法・用量	1回1滴、1日1回点眼する。

5 . Q & A コーナー

アドエア250を1回2吸行行ってよいか？
不可。 刺激剤（サルメテロール）が2倍量になって副作用も出やすくなる。

ラクツロース・シロップを注腸することがあるか？
適応はないが、意識のない人等に使用することがある。

コンドロイチン硫酸系の医療用内服薬はあるか？
ない。OTCのみ。

ソル・メドロール125と同じプレドニンの量は？ソルコーテフ、プレドニン、ソル・メドロールの
抗炎症作用の比較は？
プレドニン約150mgと同等。力価比較は1：4：5。

アミグランドとベルジピン注は混ぜってはダメか？
白濁する可能性大。

6. オルニチン

最近アミノ酸の一つである「オルニチン」入りの商品<永谷園：「お酒好きのお父さんに、おもいやりのみそ汁 1杯でしじみ70個分のちから」やキリン：ビール「休む日のAlc0.00%」等々>が話題となっています。「オルニチン」とはどんなものなのか載せてみたいと思います。

オルニチンとは？

オルニチンとはL-オルニチンとも呼ばれる遊離アミノ酸の1種です。アミノ酸にはたんぱく質を構成する結合アミノ酸と、オルニチンの様に結合しないものを遊離アミノ酸と呼びます。オルニチンは、アルギニン、トリプトファン等と共に成長ホルモンの合成・分泌に関わっているアミノ酸です。

オルニチンの効果・効能

アルギニンの効力を高める効果があると言われ、オルニチンはアルギニンと一緒に摂取することで相乗的な効果が期待できます。基礎代謝能力を上げ、成長ホルモンを分泌することで脂肪を減らすため、ダイエットに効果があるアミノ酸です。

アンモニア(有害物質)を安全な尿素へと変えたり、免疫力を強化する働きがあり、筋肉を強化したり、インシュリンの分泌を刺激する点からアスリートの間でも広まりつつあります。更に、アルコールを分解する働きもあります。

オルニチンの摂取が必要な方

- ・アスリートの方
- ・長期入院で筋肉が弱まっている方
- ・お肌の調子が気になる方
- ・すぐに体調が悪くなる方
- ・お酒の量が多い方
- ・体質を改善させたい(痩せたい)方

オルニチンを多く含む食品

オルニチンはたんぱく質を構成するアミノ酸ではないので食事から摂取する事が困難な成分です。魚介類、特にしじみに比較的多いと言われますが、それでも総オルニチン量が10.7~15.3mg(100gあたり)と少ないので、サプリメントで摂取するのが一番効果的でしょう。

食品(100g)に含まれるオルニチン量

しじみ(約35個)	10.7~15.3mg〔総オルニチン量〕
ヒラメ(約1切れ)	0.6~4.2mg〔遊離オルニチン量〕
キハダマグロ(刺身7~10切)	1.9~7.2mg〔遊離オルニチン量〕
チーズ(スライスチーズ約5枚)	0.76~8.47mg〔遊離オルニチン量〕
パン(6枚切食パン約1.5枚)	0.4mg〔遊離オルニチン量〕

- ・「休む日のAlc0.00%」 しじみ900個分のオルニチン400mgを配合
- ・「1杯でしじみ70個分のちから」 オルニチンが25mg配合

摂取方法について

サプリメントを利用する場合、一般に、短期間では効果が期待できないので、継続して利用します。1日あたり500~1000mgを摂取目安量とする場合が多く、夜間早朝に分泌が高まる内分泌ホルモンへの作用が示唆されていることから、就寝前に摂取するという考え方があります。

~発酵法によるL-オルニチンの製造法~

土田 隆康ほか(味の素)特許第2817185号(1998)

プレバクテリウム属、コリネバクテリウム属又はアルスロバクター属に属し、アルギニン又はチトルリン要求性であり、ミコフェノール酸又はオルニチノールに耐性を有するL-オルニチン生産能を有する微生物を液体培地中で培養し、培地中に生成・蓄積したL-オルニチンを採取することを特徴とするL-オルニチンの製造法

参照：ビタミンミネラル辞典ホームページ

サプリメント事典

2005年08月31日 | 医療 医薬 健康